

平成22年度事務事業評価表(平成21年度振り返り)

政策名 子どもがのびのび心豊かに育つまち

施策番号・名 07 就労している保護者への子育て支援

基本事業番号・名 07-04 学童保育所の運営

事務事業番号	所管課係名	事務事業の目的 (事務事業の対象、手段、意図)	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事業費 (実績額) ① (千円)	人件費 (理論値) ② (千円)	トータル コスト ①+② (千円)	改革・改善の余地 (目的妥当性・効率性・有効性・公平性から)		改革・改善の余地を踏まえた 平成23年度以降に向けた事務事業の方向性 (所管課長記入欄)		
	事務事業名		指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)				選択項目	説明(選択理由)		選択項目	説明(選択理由)
07-04-01	子育て支援課 児童係	学童保育所(クラブ)運 営事業	対象	放課後に適切な監護が受けられない児童	放課後、適切な監 護が受けられない 児童数	平成21年度	入所申請児童数	入所児童数	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	選択項目	説明(選択理由)	選択項目	説明(選択理由)
	手段		放課後に適切な監護が受けられない児童 に適切で安全な環境を与える。	平成20年度		平成20年度	平成20年度		平成20年度	22年度以降に向けた方向性	拡大	所管課長名: 子育て支援課 宮崎守通	23年度以降に向けた方向性	拡大		
	意図		放課後、児童に適切に安全な環境を与え ることにより、就労している保護者の子 育て支援に繋がる。	平成19年度		平成19年度	平成19年度		平成19年度	改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	平成22年度において、市内の大規模学童保育 所が増改築を経て適正化が図られ21か所とな り運営費補助の増額が見込めるが、指導員の配 置についての検討が必要となる。				
	実績値		869 (人)	869 (人)		100 (%)	218,675		9,461	228,136	学童保育所に勤務する児童厚生指導員の適正 人員配置と研修等による資質の向上など改善 の余地がある。					
			実績値	817 (人)	817 (人)	100 (%)	194,579	9,270	203,849	平成21年度に第2学童保育所の創設等によ る学童クラブガイドラインに沿った在籍児童 の適正化(定員70名以下)を実施したため						
			実績値	878 (人)	878 (人)	100 (%)	213,278	9,244	222,522	22年度は、運営費補助金の増額が見込まれ るが、改善の余地はある。						
07-04-02	子育て支援課 児童係	学童保育所(クラブ)管 理事業	対象	学童保育所(クラブ) 施設	施設数	平成21年度	修繕・改築実施件 数	修繕・改修対応率	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	選択項目	説明(選択理由)	選択項目	説明(選択理由)
	手段		・施設の保守点検 ・施設の修繕 ・施設の増改築	平成20年度		平成20年度	平成20年度		平成20年度	22年度以降に向けた方向性	拡大	所管課長名: 子育て支援課 宮崎守通	23年度以降に向けた方向性	拡大		
	意図		学童児童が安全・快適に施設を利用でき る環境を整える。	平成19年度		平成19年度	平成19年度		平成19年度	改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	平成22年度において学童保育所の増改築がほ ぼ完成されるが、その後においてはランニング コストが増加していく傾向がある。				
	実績値		15 (箇所)	15 (件)		100 (%)	173,768		14,185	187,953	全個所に障害児対応トイレやスロープ等を設 備して、安全で快適な環境設備を施す余地が ある。					
			実績値	15 (箇所)	45 (件)	100 (%)	48,004	13,898	61,902	平成22年度に新川学童保育所の71人以上の 大規模施設の解消を図り、21か所の施設と なることから、管理コストの増が改善の余地 として今後の課題である。						
			実績値	15 (箇所)	44 (件)	100 (%)	83,056	13,859	96,915							